



Contemporary Computer Music Concert 2016 (CCMC2016)

応募用紙

(この応募用紙を切り取るか A4 用紙にコピーして記入してください)

(応募用紙は acsm116 のホームページからダウンロードすることも出来ます：<http://www.acsm116.com/>)
また同封するメディアには、タイトルのみ記載し、応募者の氏名がわからないようにしてください。

作品タイトル	
作品の所要 (演奏) 時間 (10 分 00 秒未満厳守)	
応募形態	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> グループ
フリガナ 応募者氏名 (代表者名)	
(グループの場合) 共同制作者名	
年齢	
職業(学生の場合は学校名)	
住所	〒
電話番号 (確実に連絡がとれる番号 をお書きください)	
E-mail アドレス (携帯メールは ご遠慮ください。添付ファイルが受信 でき、長期に有効なアドレスをお書き ください。)	@ E-mail の読み方を下記にカタカナと数字でかいてください。 (例: ac-16_n 1 po 0 n@hot. jp ⇒エーシーハイフン 16 アンダーバーエヌ 1 ピーオ ー 0 エヌ@エイチオーティードットジェーピー)
特記事項	
応募作品の返却希望の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 返却ご希望の場合は返送用の封筒に切手を貼り、住所氏名等記入して同封してください。

※ グループによる応募の場合は代表者の情報を記入して下さい。



音と音楽・創作工房 116 (ACSM116)

Contemporary Computer Music Concert 2016 (CCMC2016)

電子音響音楽作品公募のお知らせ

音と音楽・創作工房 116 (ACSM116) は毎年、コンテンポラリー・コンピューターミュージック・コンサート Contemporary Computer Music Concert (CCMC)を、フランス政府の公式機関であるアンスティチュ・フランセ日本と共催しています。

2015年度のCCMC2016は2016年3月5日(土)、3月6日(日)両日に、東京のアンスティチュ・フランセ・東京のエスパス・イマージュ(飯田橋)で開催されます。CCMC2016への参加作品を、下記の要領で募集します。

応募作品は厳選な選考審査を行い、参加の可否を決定します。

参加作品に選ばれた作品はCCMC2016 入選作品として発表いたします。さらに、コンサートで上演された入選作品の中から「ACSM116 賞」を授与します。受賞作品の発表は、CCMC2016 コンサート席上にて行います。

■ 応募資格

国籍、年齢など制限なし。ただし過去のACSM116 賞受賞者は応募をご遠慮ください。

■ 対象作品

再生可能なメディアに記録したオリジナル電子音響音楽作品 (リミックス作品不可)

曲の長さは10分00秒までを厳守

※ 応募の時点ですでにラジオ・テレビで放送されたもの、CD/DVD 出版されているもの、または他のコンクールなどで賞を得ている作品は応募できません。ただし、コンクールに応募しただけで受賞の結果が明らかになっていない場合は応募可能です。

■ メディアの種類

・CD、CD-R

※ 応募作品は2チャンネル (ステレオ)とし、多チャンネル作品を応募する場合も2チャンネル (ステレオ)で記録したものを送付して下さい。一次審査、最終審査共、審査の対象は、この2チャンネルで記録したものとなります。

■ 一次審査応募料

無料 (郵送費は応募者負担)

■ 最終審査出品料

¥15,000 (一次審査の結果入選し、CCMC2016 で作品を発表する場合のみ必要となります)

※ 作品発表者にはそれぞれCCMC2016 の招待状10枚を進呈します。

■ 応募方法

所定の応募用紙に必要事項を記入し、作品を記録したメディアとともに郵送してください。

- ・ 応募は1人または1グループにつき1点のみ
- ・ 共同制作作品の場合は、代表者について応募用紙に記入し、その他全員の氏名を「共同制作者名」欄に

記入すること

- ・ 作品のメディアにはタイトルのみ記入し、無記名にすること
- ・ 審査後、作品の返却を希望する場合は、送付先の住所を記した封筒に郵送代金相当分の切手を貼り、同封すること

■ 締め切り日

2015年10月31日(土) 必着、郵送のみ可、持参は不可

■ 送付先

〒160-0001 東京都新宿区片町 6-12-804
「音と音楽・創作工房 116 事務局」宛

■ 問い合わせ先

E-mail: acsm116@gmail.com

■ 選考方法

- ・ 1次審査で CCMC2016 への参加作品 (CCMC2016 入選作品) を決定します。
- ・ 1次審査は、ACSM116 運営委員が審査を行います。
- ・ 1次審査の結果は応募者に e-mail および/または郵送にて通知します。
- ・ 入選者には後日、コンサートおよびリハーサルの詳細を通知します。
- ・ CCMC2016 コンサートにて上演された入選作品の中から「ACSM116 賞」受賞作品が選出されます。

■ 作品発表に関する注意事項 (入選した場合)

- ・ 最終審査への参加は、コンサートおよびリハーサルに参加できることを原則とします。
- ・ コンサートでは、1次審査と同じメディアを使って演奏していただきます。オリジナルが多チャンネル作品であっても、2チャンネル(ステレオ)での上演となります。
- ・ コンサートでの音響設備は、多数のスピーカーを配置した「アークスモニウム」となります。
- ・ 発表者は多数配置されたスピーカーの音量をフェーダーで調整することにより、自作品の「演奏」をします。
- ・ 個人のコンピューターやインターフェースを音響設備に接続することはできません。
- ・ コンサートまでの各種通知は、原則として e-mail で行います。

音と音楽・創作工房 116 (ACSM116) について

“音と音楽・創作工房 116”は、パリの Ina-GRM (国立視聴覚研究所・音楽研究グループ) や MOTUS と定期的な交流活動を行っている団体です。これまで“夏期アトリエ”などの事業を通して日仏音楽文化の交流と普及に努めてきました。音楽教育や音楽創造の分野で活躍する人材育成に寄与し、音楽創造の発展をはかることを目指しています。

夏期アトリエの作品発表会として始まったCCMCコンサートはCCMC2004 より作品公募を始め、CCMC2005 以降、毎年ACSM116 賞の授与をおこなっています。

会長: 磯村尚徳 (初代パリ日本文化会館館長)

運営委員: 吉田寿々子、菊池丘、岡本久、葛西聖憲、菅谷昌弘、吉原太郎、
柴山拓郎、檜垣智也、泉川秀文、成田和子、橋口久子

詳しくは <http://www.acsm116.com/> をご覧ください。